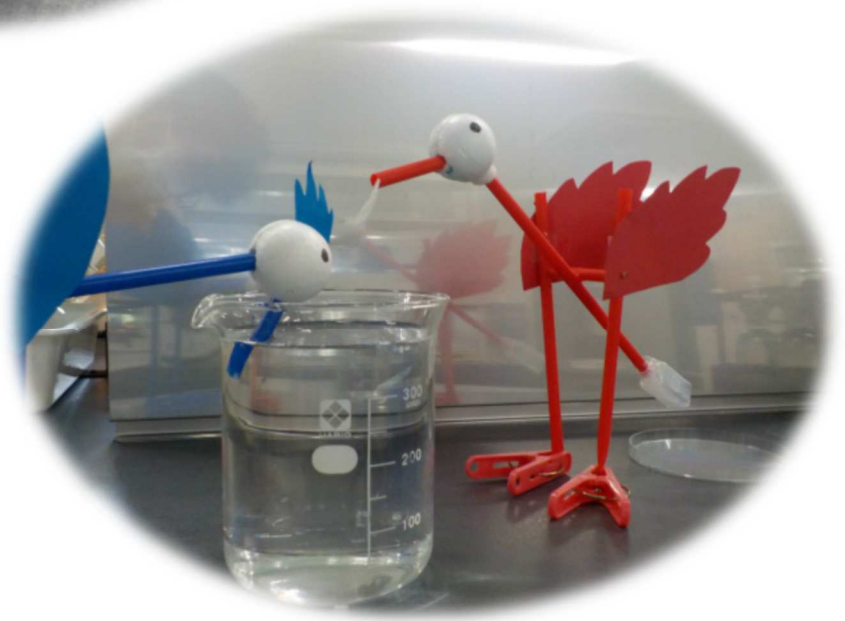


水のみで動く水飲み鳥を作ろう



説明

手を触れなくても、ひとりでに動き続ける不思議な水飲み鳥を作ろう
水飲み鳥はどうして動くのか？その仕組みを作って解き明かそう

材料

- ・ストロー 3本
- ・つまようじ 1本
- ・洗濯ばさみ 2個
- ・たれビン 1個
- ・モール 1本
(ひもや輪ゴムなどでもできます)
- ・コットン切れはし 1個
(ティッシュやキッチンペーパーなど)
- ・画用紙(鳥の飾り用) 1枚
- ・球体の発泡スチロール(鳥の飾り用) 1個

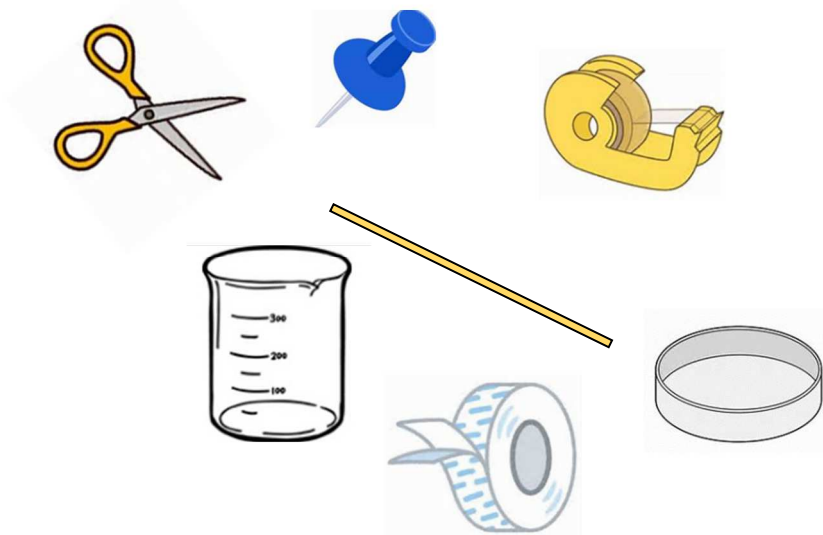


(注1) コットンの切れはしは水を良く吸収する素材が適しています

(注2) 鳥の飾り用の画用紙や発泡スチロールは、なくても水飲み鳥を動かすことができます。

道具

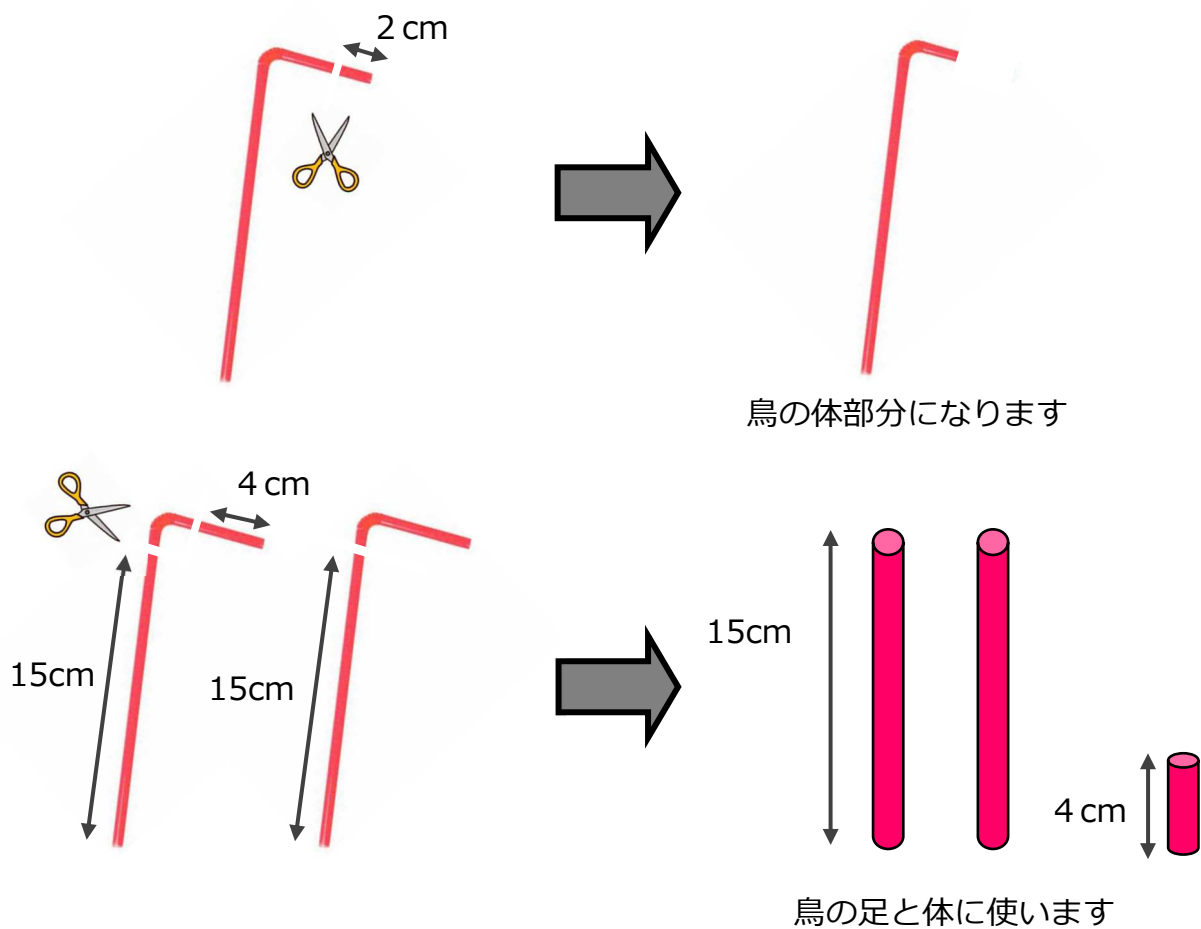
- ・はさみ
- ・画びょう
- ・セロハンテープ
- ・小さいコップ
- ・受け皿
- ・竹ぐし
- ・両面テープ(鳥の飾り用)



作り方

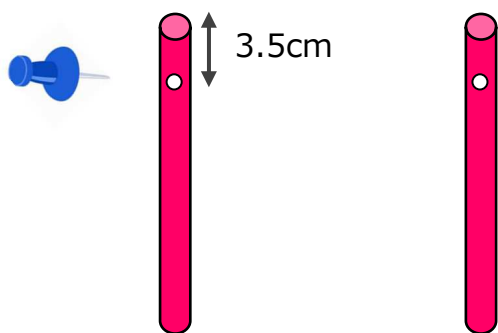
- ① ストロー 3本を図のように切る

(あらかじめ切るところにマーカーで印をつけておくとい)

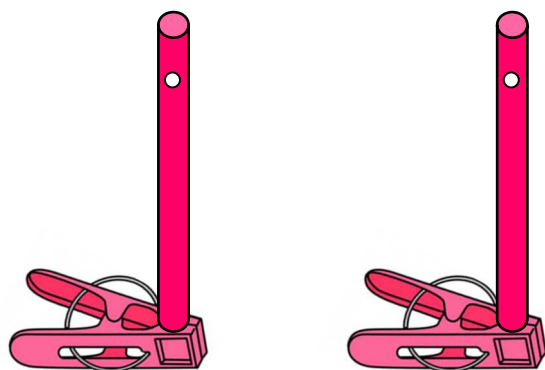


- ② 15cm のストローの端から 3.5cm のところに画びょうで穴をあける(2 本とも)

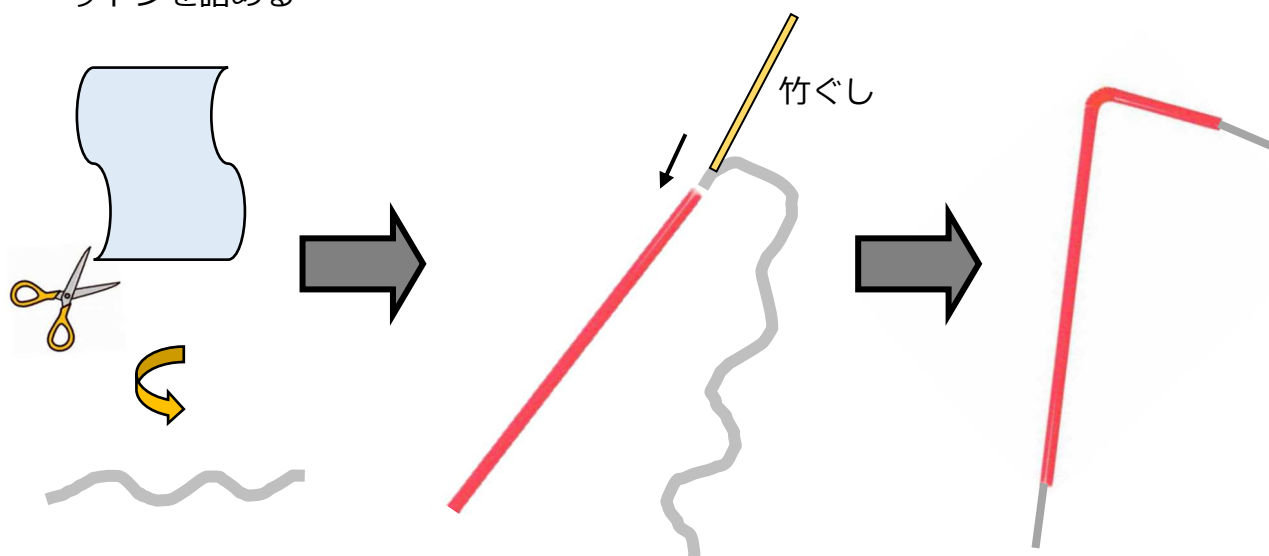
(あらかじめ 3.5cm のところにマーカーで印をつけておくとい)



- ③ 洗濯ばさみで 15cm のストローをはさんで、鳥の足を 2 本作る

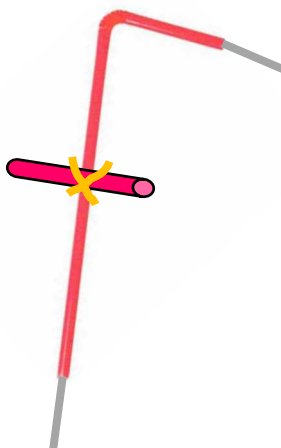


- ④ コットンをはさみでひものように切って、竹ぐしなどを使ってストローの中にコットンを詰める



(注意) コットンを詰めるときに、ちぎれないように気を付けよう

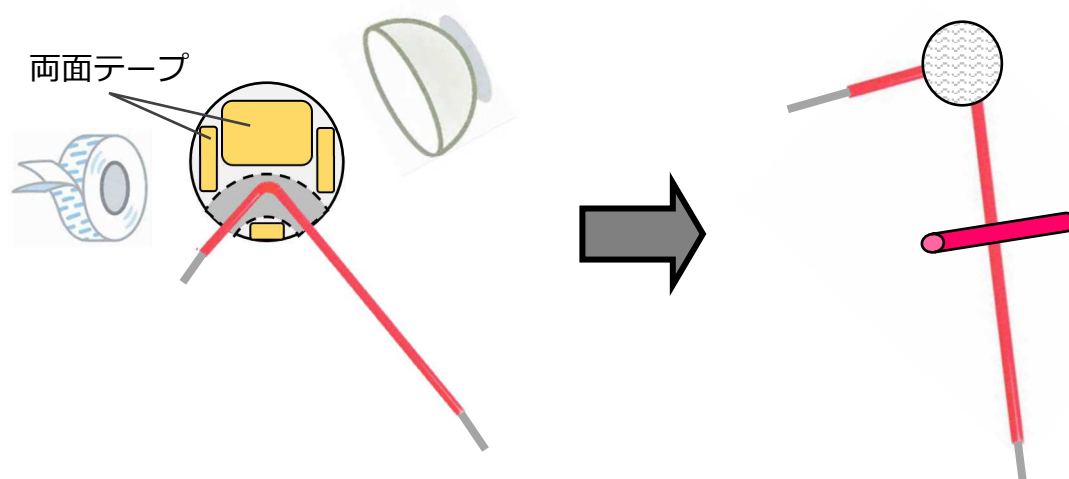
- ⑤ コットンを詰めたストローに 4cm のストローを十字になるようにモールでくくり付ける



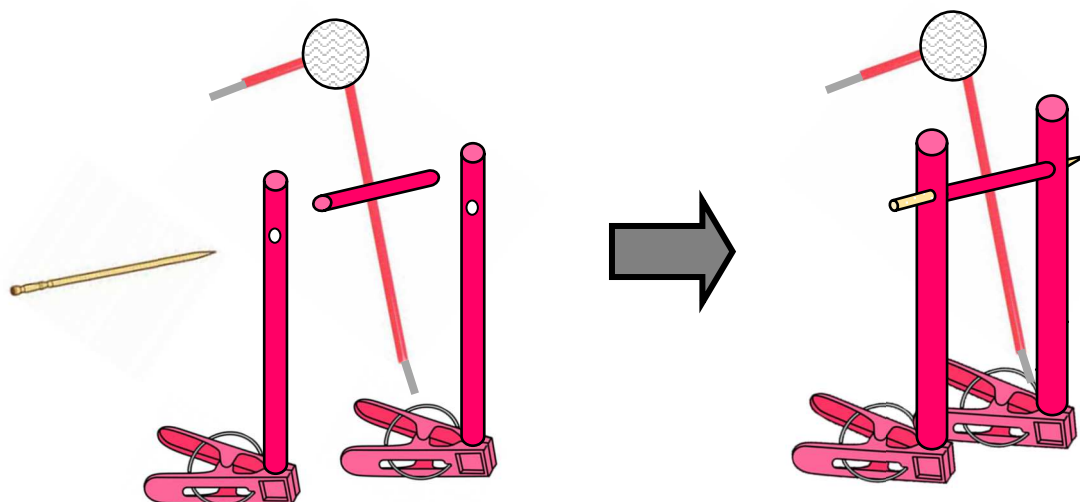
- ⑥ 球体の発泡スチロールを半分に切り、ストローが入る部分を削る
(鳥の飾りつけをしない場合は、⑧へ)



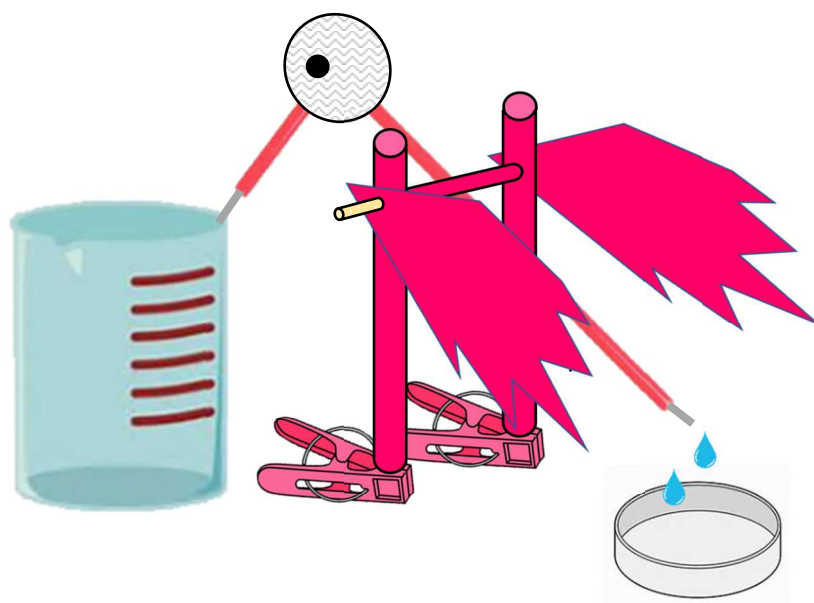
- ⑦ 削った発泡スチロールに両面テープをはり、ストローをはさんでくっつける



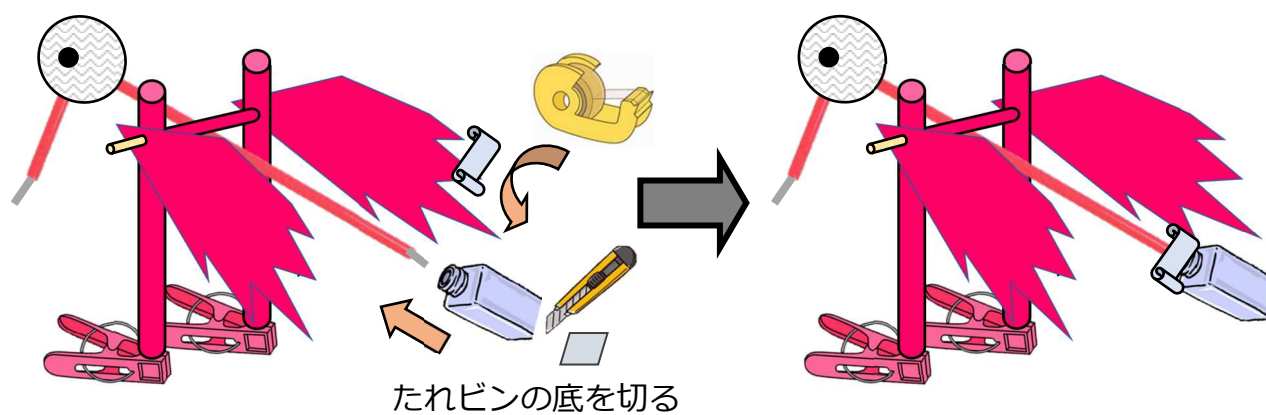
- ⑧ つまようじを穴に通してストローを組み立てる



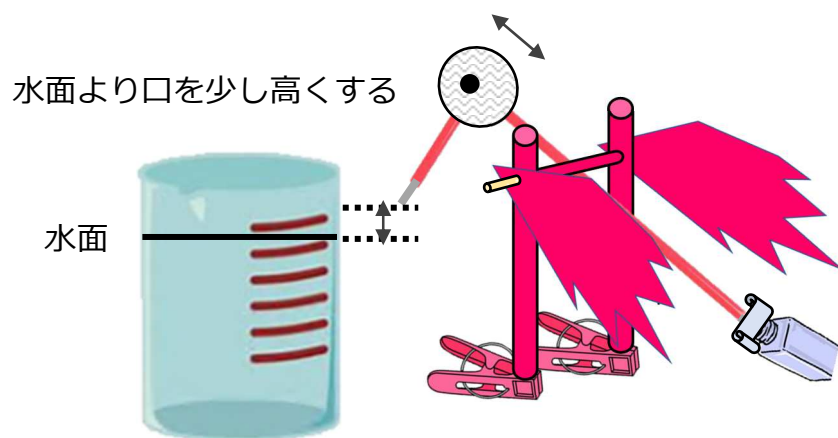
- ⑨ 水飲み鳥の口から出たコットンをビーカーの水につけて、鳥のお尻側のコットンが水でぬれるのを待つ（待っている間に、画用紙で羽や目を作ろう）



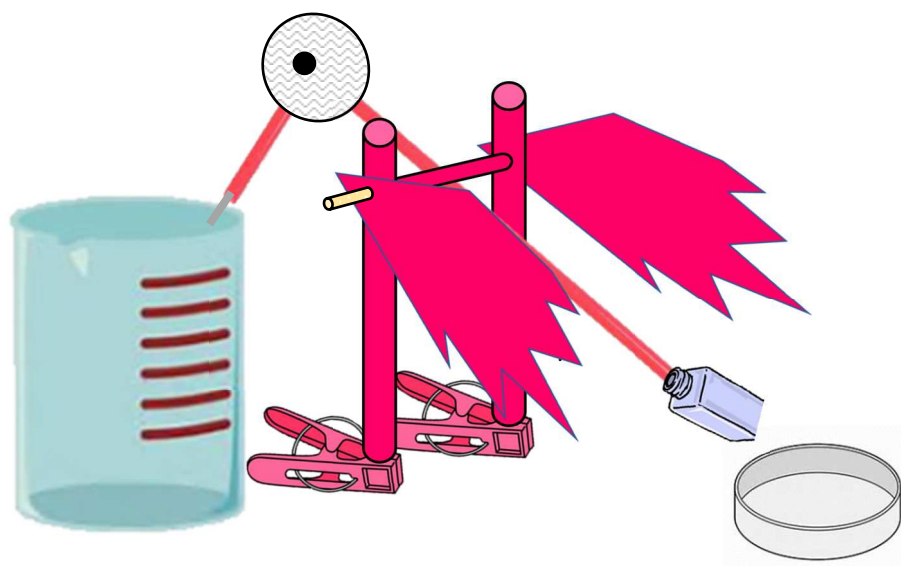
- ⑩ 鳥のお尻側のストローをたれビンに差しこみ、セロハンテープで軽く固定する



- ⑪ モールでくくりつけたストローの位置をずらして、口がビーカーの水よりも少し高くなるようにする



- ⑫ ビーカーの水に水飲み鳥の口をつけて、水飲み鳥が動く様子を観察する



- ☆ なぜ、水飲み鳥はひとりで動くのか、考えてみましょう
(あなたの予想)